



秦野市立上幼稚園長・小学校長 井手 祥子

気象庁から6月21日、関東地方も梅雨入りしたとみられると発表がありました。子どもたちが鉢で育てている植物や、畑に植えた野菜なども雨の恵みで順調に育っていきそうです。

新学期、桜の花の色から始まった上幼稚園、上小学校から見える景色も今は緑になりました。校庭や通学路の草や木々の緑も様々な植物の「緑色」があり、改めて一つ一つの植物の緑の美しさを感じています。

上幼稚園にボンチーヌが来ました。

6月17日（月）子ども家庭支援課の方がボンチーヌと一緒に食育のお話に来てくださいました。子ども家庭支援課の方からは、バランスの良い食事についてうかがいました。

ボンチーヌと子どもたちは話をしながら、食べることの大切さを一緒に考えました。

- ・朝ごはんをおいしく食べるためには、早寝・早起きが大事なこと（ちなみに、ボンチーヌは夜8時には寝るそうです。）
- ・食べ物に感謝して、野菜を作っている人、魚を取る人、配達をする人、食事を用意する人に感謝して、「いただきます。」「ごちそうさま。」のあいさつをすること
- ・野菜は色や音を楽しんで食べること ・テレビは消してみんなで楽しく食べること

そして、「げんきにごはんのうた～ボンチーヌといっしょ～」(秦野市HPでダウンロード可)をみんなで歌いました。

幼稚園の子どもたちは、食事に関する自分の経験を思い出しながら、ボンチーヌの質問に答えていました。ボンチーヌは「おうちの人にも今日のお話をおしえてあげてくださいね。」と言っていました。みんな、家でお話ができそうです。



暑さ指数に注目！

今年から、昇降口に「暑さ指数」を基に数値によって「青」「緑」「黄色」「オレンジ（活動中にも休憩をとみましょう）」「赤（外での活動はできません）」の表示をして、休み時間や外での活動での目安としています。熱中症予防のために、「オレンジ」の数値になった場合は、必ず帽子をかぶって遊ぶように声をかけています。暑さ指数が低くても自分の体調をみながら、こまめに水分を取ったり、涼しい場所で休んだりして、自分の体を守る行動ができるとよいと思います。